令和4年における労働災害発生状況について(12月速報値)

1 死亡災害の発生状況

(1) 全体

(前年同期比 ▲38 人、5.5%減少) 死亡者数 658 人 (平成 29 年同期比 ▲127 人、16.2%減少)

(2) 業種別発生状況

製造業 125 人 (前年同期比 +9 人、7.8%増加) (平成 29 年同期比 ▲12 人、8.8%減少)

建設業 242 人 (前年同期比 ▲1 人、0.4%減少) (平成 29 年同期比 ▲23 人、8.7%減少)

株業 28 人 (前年同期比 +1 人、3.7%増加) (平成 29 年同期比 ▲10 人、26.3%減少)

陸上貨物運送事業 70 人 (前年同期比 ▲6 人、7.9%減少) (平成 29 年同期比 ▲21 人、23.1%減少)

第三次産業 160 人 (前年同期比 ▲15 人、8.6%減少) (平成 29 年同期比 ▲30 人、15.8%減少)

(3) 事故の型別発生状況

墜落・転落 196人 (前年同期比 +17人、9.5%増加) はさまれ・巻き込まれ 102人 (同 ▲18人、15.0%減少) 交通事故(道路) 95人 (同 ▲19人、16.7%減少) ※以下、「激突され」、「崩壊・倒壊」、「飛来・落下」の順

2 休業4日以上の死傷者数

(1) 全体

休業4日以上の死傷者数 209,999人 (前年同期比 +86,834 人、70.5%増加) (平成29年同期比 +112,428 人、115.2%増加)

(2) 業種別発生状況

製造業 25,463 人 (前年同期比 +1,849 人、7.8%増加) (平成 29 年同期比 +3,447 人、15.7%増加)

建設業 14,315 人 (前年同期比 +813 人、6.0%増加) (平成 29 年同期比 +1,881 人、15.1%増加)

陸上貨物運送事業 14,170 人 (前年同期比 +267 人、1.9%増加) (平成 29 年同期比 +2,064 人、17.0%増加)

第三次産業 148,606 人 (前年同期比 +83,037 人、126.6%増加) (平成 29 年同期比 +104,047 人、233.5%増加)

(3) 事故の型別発生状況

その他 103,711 人 (前年同期比 +85,891 人、482.0%増加) 転倒 28,421 人 (同 +1,116 人、4.1%増加) 墜落・転落 17,045 人 (同 ▲451 人、2.6%減少)

※以下、「動作の反動・無理な動作」、「はさまれ・巻き込まれ」、「切れ・こすれ」の順 ※上記「その他」は、主として感染症による労働災害を示す分類

- ※ 令和4年1月1日から令和4年11月30日までに発生した労働災害について、令和4年 12月7日までに報告があったものを集計したもの
- ※ 平成 29 年は第 13 次労働災害防止計画 (平成 30 年度~令和 4 年度) の基準年であるため、現時点との比較を行っている。